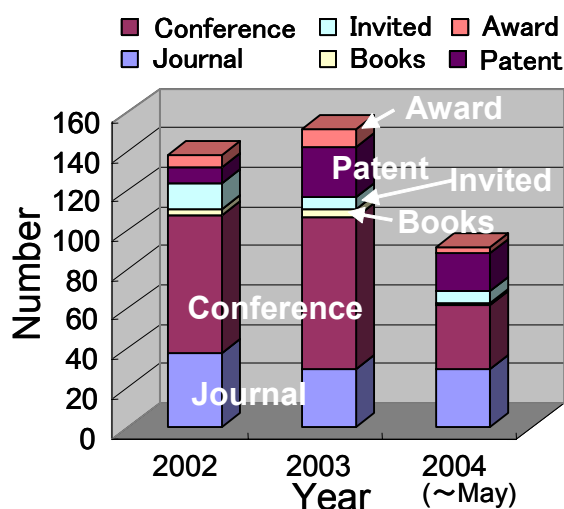


業績まとめ



Year	Journal	Conf. Paper	Books	Invited Paper	Patent	Award
2002	38	70	3	13	8	6
2003	30	77	4	6	25	10
2004 (~May)	30	32	1	6	20	3

21世紀COEプログラムの始まった2002年から現在(2004年5月末)までの、本COEグループの業績(ジャーナル論文、国際会議発表、招待講演、特許出願、受賞)を上グラフおよび表に示す。

2003年は、上記のトータル件数は2002年に比べ約10%増加した。内訳を見ると、ジャーナル論文と招待論文の数が、それぞれ20%、50%減少したが、国際会議発表件数は10%増加した。特に、特許申請件数は2002年に比べ3倍と大きく増加している。また受賞も70%増加した。2004年は、まだ5ヶ月しか経過していないが、すでにジャーナル論文および招待講演の数は、昨年と同じ件数に達しており、2004年は昨年の倍程度の件数が見込まれる。国際会議発表および特許申請件数は昨年と同程度が見込まれる。

以上、本研究グループの業績は順調に増加しており、本21世紀COEプログラム「テラビット情報ナノエレクトロニクス」研究拠点作りが着実に進捗していることが窺える。